

平成24年における交通事故等の発生状況（速報）

NEXCO東日本（東京都千代田区）管内における平成24年（1月1日～12月31日）に発生した交通事故等件数について取りまとめましたので報告いたします。

NEXCO東日本では、引き続き交通安全対策に積極的に取り組んでまいります。

注) 資料中の値はNEXCO東日本の交通管理隊が対応した速報値を用いています。

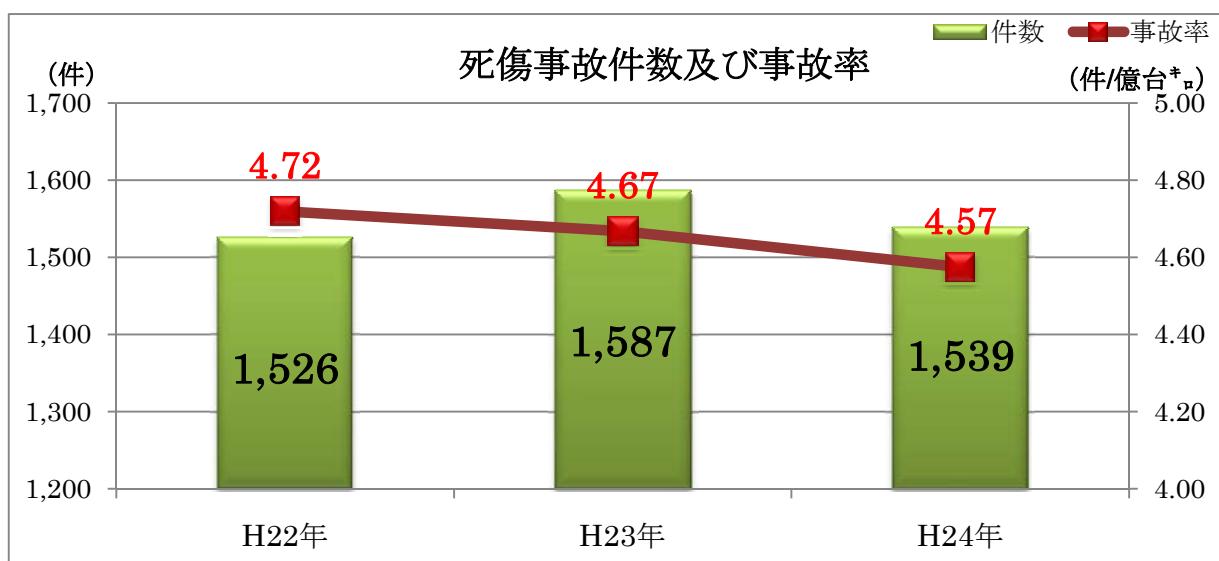
正しい交通事故統計については、警察の公開資料等を参照願います。

1. 死亡事故件数及び死亡事故率（過去5年間）



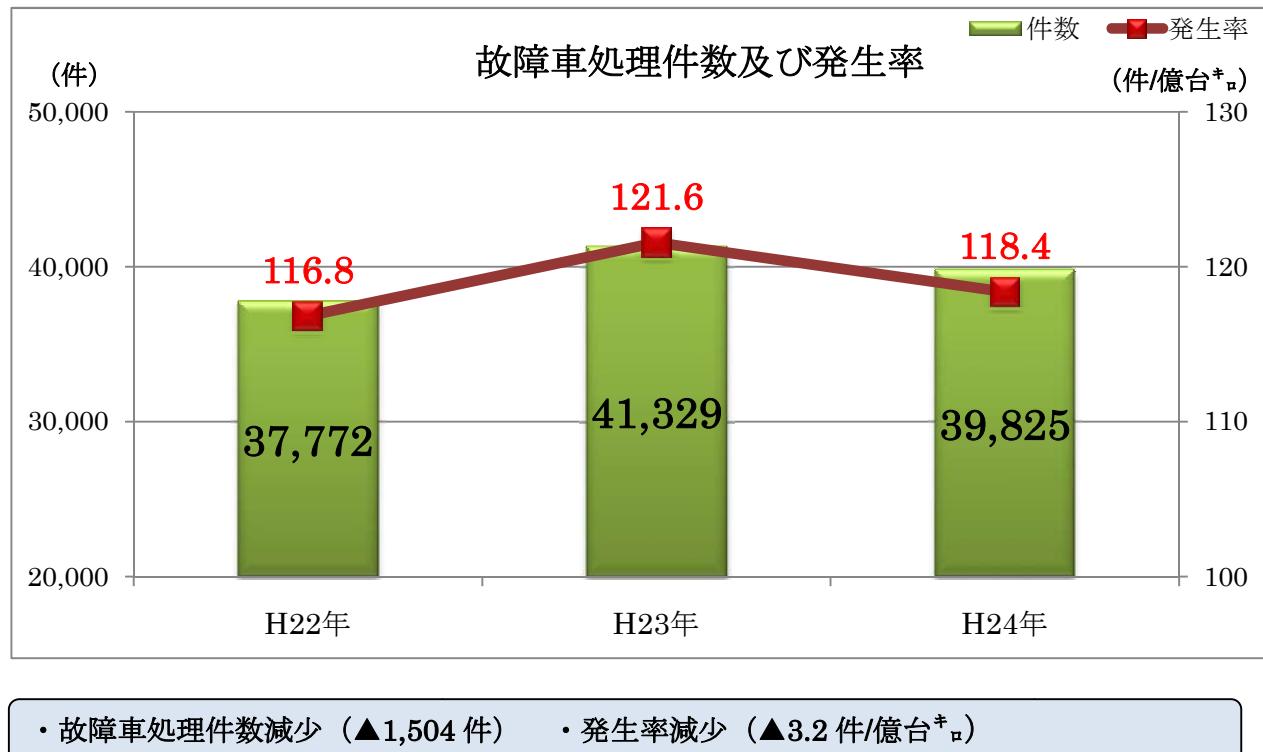
- 死亡事故件数減少（▲1件）
- 死亡事故人数増加（+11人）※重大事故発生による増加
- 死亡事故発生率（事故率）減少（▲0.01件/億台[±]）

2. 死傷事故件数及び死傷事故率（過去3年間）

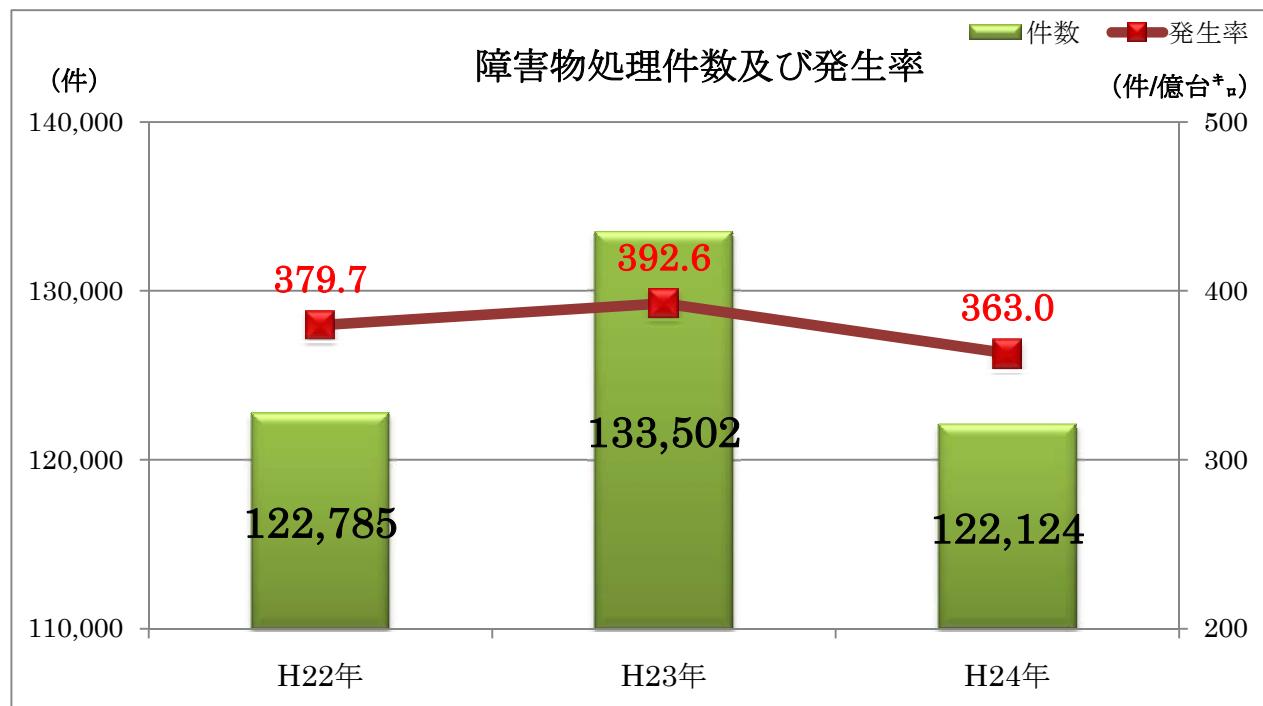


- 死傷事故件数減少（▲48件）
- 死傷事故発生率（事故率）減少（▲0.10件/億台[±]）

3. 故障車処理件数（過去3年間）



4. 路上障害物処理件数（過去3年間）



・障害物処理件数減少（▲11,378件） ・発生率減少（▲29.6件/億台[‡]）

H24 死亡事故の要因・事例紹介

死亡事故要因のキーワードは・・・

人と車の事故

停止車両

車外放出

人と車の事故 9件/52件・10名/70名

事故・故障の際に高速道路上を歩きまわり、人が後続車に轢かれてしまう痛ましい事故多発！！

発生	道路	事故概要
H24. 2	東北道	路肩で積み荷を正していた普通貨物の運転手が大型貨物に轢かれて死亡
H24. 12	山形道	漫然と運転し前方不注視となり左側に斜行。路肩でパンク修理中の運転手が撥ねられて死亡

停止車両 21件/52件・29名/70名

事故・故障・渋滞の末尾などの停止車両に追突し、死亡事故に至る痛ましい事故多発！！

発生	道路	事故概要
H24. 10	上信越道	別の事故により前方停止の車両に追突し、運転手が死亡
H24. 11	常磐道	故障（バースト）で追越車線停車中の大型貨物に、後続の大型貨物が追突。後続の運転手が死亡

車外放出 5件/52件・5名/70名

シートベルトをせず、車外放出され、死亡事故に至る痛ましい事故多発！！

発生	道路	事故概要
H24. 4	八戸道	前方で事故の為停止していた車両に衝突後、防護柵へ衝突。シートベルト非着用だった為、運転手が車外放出され死亡
H24. 12	東北道	普通車が追越車線を走行中ハンドル操作を誤り路肩防護柵へ衝突。その反動でスピンし、同乗者がシートベルト非着用だった為、車外放出され死亡。

※車外放出は死亡事故に直結。シートベルトをしていないと、交通事故致死率は、シートベルト着用時の約10倍に跳ね上がります。

※H24. 12月末現在の死亡事故件数（NEXCO東日本調べ）

ほんの少しの注意や行動が、生死を分けることがあります… 今一度 再確認を！

停止してしまった車両の運転手さんへのお願い

①歩き回らない

・事故などでやむを得ず停止した場合は本線・路肩を歩き回らないでください。

・高速道路は一般道とは違います！

同じ感覚での行動は絶対におやめください。



②後続車に対する安全措置

・後続車の運転者が、停止車両等に気付いているとは限りません。

・緊急事態に備え、停止表示器材（三角表示板等）・発炎筒は必ず積載し、後続車両に対する安全措置を執ってください。



③避難と通報

・ガードレールの外側など安全な場所に待避したあと、

・110番・非常電話・道路緊急ダイヤル（#9910）などで通報を！

④本線上は 特に危険！速やかに路肩側へ

・故障や事故を起こしてしまった場合、速やかに車を路肩に移動させてください。

・移動が不可能な場合は、乗員全員、安全を確保しながら、路肩側へ避難。

運転中の皆さん（後続車）へのお願い

①危険予測

・停止車両を発見した時は、近くや陰に「人」がいる場合があります。

・常に「人」が出てくるかもしれないことを予測し、万一の危険に備えましょう！



②情報キャッチ

・道路の異常は 道路交通情報板・ハイウェイラジオ等で情報提供を行います。

「この先事故」「故障車あり」などの情報をキャッチしたら

速度を控えめに、十分注意して走行してください。

③渋滞末尾にご注意！～早めの休憩を～

・お盆、行楽シーズンなど交通混雑期には渋滞がしばしば発生します。

・渋滞を発見したら、早めのブレーキと、ハザードランプで後方への注意喚起も忘れずに！



すべてのドライバーの皆さんへのお願い

シートベルトは命綱！～すべての座席で着用しましょう～

全席シートベルト着用が義務となっています。

高速道路等では後部座席もシートベルトを着用していない場合は違反となり、運転者に違反点数1点が付されます！

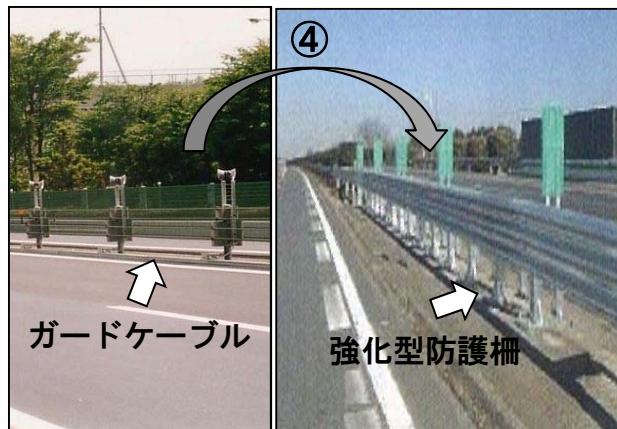


高速道路における安全対策について

NEXCO東日本では、従前より以下のとおり高速道路における安全対策を実施しています。
今後も更なる交通安全対策について積極的に実施していきたいと考えています。

○取り組みメニュー

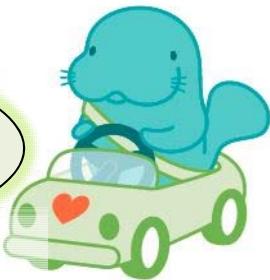
- ①夜間の事故防止対策としての高視認性区画線及び対面通行区間の安全対策工(凹凸型路面標示)の推進
- ②雨天時の事故防止対策としての高機能舗装の推進
- ③冬季の事故防止対策(自発光スノーポール)の推進
- ④強化型防護柵設置の推進
- ⑤警察や地域と連携して交通安全啓発活動(交通安全キャンペーン)



みんなのハイウェイに、みんなのマナーを。

NEXCO東日本では、お客様からお寄せ頂いたご意見をもとに「知ってほしいルール」や「気づいてほしいマナー」をお伝えするために、マナーアップキャンペーンを実施しています。

マナーアップキャンペーンの詳細や
マナーに関するクイズゲームを公開中！
あなたのマナーをチェックしてみてね！



NEXCO東日本
マナーアップキャラクター
「マナーティ」



交通ルール・走行マナーを知って頂くため、各地でキャンペーンを実施しています！

